

蕨 広報WARABI 11

2016/平成28年
わらび・788

- 平成28年11月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km²
- 10月1日現在人口：73,692人 前月比 +30人
男 37,499人 女 36,193人
世帯数：37,400
人口密度：14,421人/km²



(右上から時計回りに) 北浦匠さん、牛久陽太さん、
木谷実保里さん、川畑美空さん、保護者の木谷輝久江さん



まちの歴史や魅力を再発見！ 子どもたちが中山道をぶらり

先月22日、中山道には錦町在住の小学生、仲よし4人組の姿がありました。「宿場まつり」(今月3日開催)を前に、まちの歴史を知ろうと、歴史民俗資料館分館や中山道ふれあい広場などをみんなで散策。まちのことをいろいろ知って、もっと蕨が好きになりました。

～今月の特集～

- 子育てしたくなるまちづくり
- おもちゃの病院



WARABI

妊娠から出産・子育てまで切れ目ない支援を展開

安心して産み育てられる コンパクトシティ・蕨へ



育メン講座に参加した熊田さんご夫婦

子どもを安心して産み育てられる環境の充実に向け、市ではさまざまな取り組みを進めています。

今月は「子育て支援」をテーマとし、2ページから5ページまでにわたって特集を展開します。まず2、3ページでは産前産後のサポート体制についてご紹介します。

少子高齢化で求められる 子育て環境の更なる充実

急速な少子高齢化が日本全体で進むなか、人口減少にどう歯止めをかけるかは、各自治体にとって重要な課題です。都心へのアクセスがよく、利便性の高い住宅都市・蕨の人口は微増で推移しているものの、国、県、近隣市よりも出生率が低いほか、若い世代が子育て期になると市外へ転出する傾向が見られます。

こうしたなか市では、市の最上位計画である「コンパクトシティ・蕨」将来ビジョンに基づき策定した蕨版総合戦略で「子どもを産み育てやすい環境づくり」、「子ども・子育て



11組の夫婦が参加した育メン講座(9月3日)

好評
配布中

パパに一冊！父子健康手帳



出産前から、男性にも親となる心構えを持ち、育児に積極的に関わるきっかけづくりにと、希望者に配布している父子健康手帳。子育ての基本や心と体の発達などに関する内容が掲載されています。

※母子健康手帳を市役所市民課や保健センターなどで申請した際、希望者に父子健康手帳もお渡ししています

将来記念になる手帳

妻の香織が第2子を来年1月に出産する予定です。父子健康手帳は我が子の記念にもなりますし、掲載されている内容は子育てをする上で参考になりますね。1歳9か月の長女・瑛奈をはじめ、みんなで新しい家族を心待ちにしています。



はすみ しんご
蓮見 慎吾さん
南町2丁目・31歳

来月4日
くるる

ママと赤ちゃんに音楽のプレゼント ～マタニティーコンサート～



ファゴット、フルート、ピアノによる、優しく豊かなメロディをママとお腹の赤ちゃんにお届けします。

とき＝12月4日(日) 午後2時
くるる 定員＝先着70人 ※託児は10人(要事前予約)。無料 曲目＝モーツァルト、テレマンなどの名曲集 申し込み＝所定の申込書を同施設(☎446・8311 中央1-23-8)

ママを
サポート

赤ちゃんがいる全家庭を保健師・助産師などが訪問！

赤ちゃんが生まれてから4か月を迎えるまでに保健師・助産師などが全家庭を訪問します。問い合わせ＝保健センター(☎431・5590)



訪問時には体重測定などを実施

訪問で解消した不安

7月に息子の玄都を出産し、先月赤ちゃん訪問を受けました。初めての子育てで戸惑うことがたくさんありますが、専門家の視点から、助産師さんが丁寧に質問に答えてくれたり、教えてくれたりしたので、とても安心しました。お勧めされた公民館の子育て学級にも今度参加してみたいです。



わたべ みく
渡部 美薫さん
塚越2丁目・27歳

「子どもを産み育てやすい環境づくり」の取り組みとして挙げられるのが、産前産後のサポート体制の充実です。産前産後では、従来の妊婦健診の一部費用負担などに加え、今年度から男性の積極的な育

新たな事業の実施などで 産前産後のサポート推進

児参加へのきっかけづくりとして、父子健康手帳の配布や育メン講座を実施しているほか、妊婦の皆さんがリラックスして音楽を楽しめる場として、マタニティーコンサートを開催します。9月に保健センターで開かれた育メン講座では、グループ討論やこれからお父さんになる人の妊婦体験などが行われ、参加した熊田さんご夫婦(2人写真)は「意識も高まり、同時期に出産する皆さんと知り合えてよかったです」と話していました。

産後面においては、保健師や助産師などが自宅に伺う赤ちゃん訪問で、子育ての不安や悩み、産後の体調に関する相談など、心身ともにお母さんをサポートしているほか、乳幼児健診などを通して、継続的なケアを図っています。続く4、5月では「子ども・子育て世代の定住を促す環境づくり」の一環として進めている、認可保育園の増設などについてご紹介します。

待機児童ゼロを目指して取り組みを推進

中央地区に来春開園 定員60人の認可保育園



子育て支援の一環で力を入れているのが待機児童ゼロを目指した取り組みです。4、5月ではその現状と、来年4月に開園する民間認可保育園についてご紹介します。

認可保育園数 平成22年度→29年度（4月予定）

5園 ↗ 13園

数字で見る
待機児童への
蕨市の取り組み

認可保育園定員数 平成22年度→29年度（4月予定）

600人 ↗ 1168人

待機児童数 平成22年度→28年度（4月）

45人 ↘ 3人

参考：23年度＝44人 24年度＝41人 25年度＝33人
26年度＝47人 27年度＝33人 いずれも4月時点

今年4月。錦町に「蕨すこやか保育園」、中央に「わらびさくらさくほいくえん」の2つの民間認可保育園が開園しました。これに伴い、計12園となった市内の認可保育園。市立保育園5園のみだった6年前と比べ、7園の増、定員数も600人から約1.8倍の1108人となりました。

そして今年4月の待機児童数は3人。待機児童ゼロを目指して、積極的に認可保育園の増設を推進してきたため、

**積極的な認可保育園増で
待機児童数は大幅に減少**

▶ 蕨すこやか保育園
（定員60人・錦町3丁目）



◀ わらびさくらさくほいくえん（定員60人・中央1丁目）

中央3丁目に来春開園!!(仮称)蕨ゆたか保育園

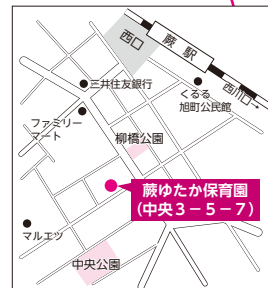
定員
60人



とばり ふき こ
戸張 美貴子さん
中央2丁目・39歳

歓迎！新たな保育園

娘の千祥^{ちさき}を昨年出産し、来春職場に復帰予定です。駅に近い場所に新たな認可保育園ができると聞き、夫婦で喜んでいます。蕨は児童館や公園などが身近にあり、子育てしやすいですね。これからも子育てや防災防災など、子育て世代に優しい取り組みを期待します。



～基本データ～

ところ／中央3-5-7 定員／60人(0歳児＝6人 1歳児＝8人 2歳児＝10人 3～5歳児＝各12人) 運営主体／(株)anju 問い合わせ／同保育園準備室(☎048・268・5030)

市立保育園の保育時間

土曜日午後7時まで

保育サービスの充実の一環として、今年7月から全ての市立保育園で土曜日の保育時間を午後7時までとしました。

うれしい時間の延長



たけお けいた
竹生 桂太さん
北町5丁目・41歳

6歳の壱汰^{いちた}がみどり保育園に通っています。夫婦とも土曜日が仕事なので、これまでは民間保育施設を利用していましたが、午後7時までになり助かっています。蕨市内の保育園はアットホームな雰囲気がいいですね。

保育サービス 充実へ



は、新たに整備する認可保育園は、埼玉県内で小規模保育園

蕨駅から約5分の立地に 新設する蕨ゆたか保育園

者がいるとともに、現在も希望者が増加傾向にあることから、市では更に認可保育園を整備することとしました。



一昨年の47人、昨年の33人から大幅な減少となりました。しかし一方で、一定数の不承諾

の実績がある(株)anjuが運営する「(仮称)蕨ゆたか保育園」(定員60人)です。JR蕨駅西口から徒歩5分程度の中央3丁目に位置し、現在ある2階建ての建物を改修して整備を進めていきます。開園に向けて、市では整備費の補助など必要な支援を行い、来年4月には認可保育園の定員数は60人増の1168人となる予定です。そして今後も待機児童ゼロを目指し、社会情勢や希望者の動向などを見守りながら、取り組みを進めていきます。なお、来年4月からの全認

可保育園の入園申し込みは、今月28日から30日まで受け付けます(お知らせ版1ページ)。
**更なる環境の充実を図り
子育てしたくなるまちへ**
子どもを安心して産み育てられる環境の更なる充実は、市民の皆さんの住みやすさそのものにも直結します。市では今後も未来を担う子どもたちと子育て世代の皆さんのために、妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援を推進するとともに、地域と連携し、子育てしたくなる環境づくりを進めていきます。

「また使えるようになったら、
もっと思い出をつくれるよ。
物を大事にする心も持って帰ってね」
今月は壊れたおもちゃを
診療するお医者さんのお話です。



特 集

おもちゃの病院

～ボランティアでおもちゃを修理します～



おもちゃの病院

診 療 日／第3日曜日 午後1時半～3時

と ころ／下蔵公民館

(中央7-41-1 ☎441・1560)

診療内容／壊れたおもちゃや傘などの
修理(部品代は実費)

その場で修理ができない場合
は入院となります

診 療 代／笑顔と「ありがとう」の言葉

※おもちゃドクター募集中です



▲骨が折れた傘の修理も。慣れた手つきに思わずくぎづけ
▼「どうもありがとう」。診療の疲れが吹き飛ぶ瞬間です



▲おもちゃの容体をカルテに記入
◀モーターの脈拍(回転音)を確認。
真剣なまなざしで向き合います



▲最近多い患者は電子ゲーム機。基盤の手術も行います
◀「ほら、直りましたよ〜」。達成感に先生も満面の笑み



診療代はみんなの “笑顔”と“ありがとう”

壊 れたおもちゃを無料で診療する「おもちゃの病院」が開院したのは昭和51年。消費が美德とされていた時代に、「子どもたちに物をたいせつにする心を育んでもらいたい」、そう願って始めました。一時はおもちゃの電子化や医師不足などの影響で閉院となりましたが、今から17年前に復活。現在は月1回、下蔵公民館で開かれ、30代から80代まで機械いじりが大好きな6人のボランティア医師の皆さんが治療に当たっています。

診 療日。病院には次々と「患者さん」が運ばれてきます。声が出なくなっ
てしまったお人形、歯車が欠けて走れなくなった電車などその症状はさまざまです。

「今日はどうしましたか」と、初めに容体を聞いてカルテに記入。子どもたちの目の前で治療が始まります。「おもちゃには貴重な思い出が詰まっていますからね」と、愛用の工具を巧みに操る三上英次さん。最年長の炭田健治さんも「直るまで絶対に諦めませんよ」と、修理に熱が入ります。年間の診療数は約100件。重症患者は医師の皆さんのおうちに入院することもあります。ほとんどはその場で完治し、壊れたおもちゃに再び命が吹き込まれていきます。「みんなの喜ぶ姿とお礼の言葉がやりがいですね」と、声をそろえる医師の皆さん。おもちゃの修理を通じて、地域の触れ合いも深まっています。

第7回

防火ポスター展

応募総数：404点 入賞作品：20点

蕨市消防本部と蕨防火協会で毎年開催している防火ポスター展。今年も市内7小学校の児童から404点の力作が寄せられました。ここ8ページでは入賞作品の一部を紹介します。なお、今月9日から15日までイトーヨーカドー錦町店(錦町1丁目)でも、秋の火災予防運動週間に合わせて入賞作品が展示されます。

低学年の部 (105点)



金賞 たかなし りお
高梨 理央 さん
西小2年

コンセントにほこりがたまると危ないので、藍色の絵具などで絵が目立つようにしました。みんな注意してほしいです。



銅賞 ぬまた かおり
沼田 花織 さん
東小2年



銀賞 はやかわ ゆうと
早川 悠斗 さん
南小3年



【消防長賞】

にしお ほのか
西尾 帆加 さん(中央東小3年)

【防火協会長賞】

ひらた りょうが
平田 凌我 さん(中央東小3年)

※ほか佳作5作品

高学年の部 (299点)



金賞 いしはら そうご
石原 壮悟 さん
中央小6年

火の付いたタバコのポイ捨てを見て怖かったのでこの絵を描きました。言葉を五七五調にして、読みやすく工夫しました。



銅賞 こさか あみ
小坂 彩夢 さん
西小4年



銀賞 いとう なつか
伊藤 捺華 さん
中央小5年



【消防長賞】

さとう しゅうや
佐藤 秀哉 さん(中央東小6年)

【防火協会長賞】

はやかわ なな
早川 菜々 さん(南小6年)

※ほか佳作5作品

江戸時代、中山道の宿場町として栄えた蕨は、たびたび大火に見舞われた記録が残っており、古くから人々に防火への意識が根付いていました。昔の写真は蕨に初めて誕生した私設消防「塚越消防組」です。結成された明治27年から大正初期までの間に現在の東小学校で撮影されました。同組は3部制で、組頭・部長・小頭・消防手からなり、以降、各町内で発足した消防組の先駆けとなりました。当時は半纏に地下足袋姿で炎に向かった組員たち。左に写るのは腕用手押ポンプで、この時代には最新鋭の装備でしたが、消火能力に乏しく、火災時には家を壊して延焼を防ぐ破壊消防が主流で、消火には相当な苦勞を要しました。その後、

塚越消防組から
消防団へ

蕨
いま
むかし
- 329 -

〔譲ります〕

▶家電製品(洗濯機・冷蔵庫) 若干使用感あり 価格応相談 取りに来てくれる人<岡田・☎443・8523>

〔仲間になりませんか〕

▶南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料<山本・☎432・4543>

▶和楽備ラジオ体操絆の会 月・水・金曜日=午前6時15分 城址公園 脳トレ・ニングあり<平田・☎080・4179・6907>

▶ねこのみみ(市民交流・談話) 月1回 正午 市内 500円<北田・☎432・8501>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 月2,500円 年中～小学生 体験入団も歓迎<元山・☎090・8461・5315>

▶絵手紙にしき 第1・3水曜日 午前10時 西公民館 初心者歓迎<田中・☎443・0938>

▶ナプア(フラダンス) 月3回金曜日 午後8時 南公民館 月3,000円 子を持つママ<桜井・☎090・1554・9703>

〔参加しませんか〕

▶蕨てんとうむしの会「大人のたのお話会」11日 午前10時半 図書館 内容=落語、2人語り、紙芝居など<同館・☎444・4110>

▶蕨更生保護女性会「親業講演会」28日 午前10時 中央公民館 託児あり<斉藤・☎090・1211・9756>

▶「昔街歩き・真岡」参加者説明会 日時等は電話確認<日帰り旅倶楽部・岩本・☎090・3431・4295>

▶蕨第一中学校創立70周年記念同窓会 27日 午後1時 市民会館 5,000円<今井・☎447・1200>

▶セビア・火曜会ダンスパーティー ダンスパーティー=22日・26日 午後1時15分 600円(26日は999円) 練習会=28日 午前9時半 499円 くる<坂内・☎443・8968>

▶蕨断酒会(酒害相談) 1日=中央公民館 11日=南公民館 17日=旭町公民館 午後7時 語り合いの場<高橋・☎090・5510・8359>

まちの話題

10月13日、市民会館で「蕨市戦没者追悼式」が執り行われました。式典には遺族の皆さんなど計250人が参列。先の大戦で尊い命を落とされたかたがたに黙祷をささげたほか、献花台に花を手向けるなど、戦没者の冥福を祈りながら恒久平和への誓いを新たにしました。

遺族らが戦没者を追悼



10月19日、東中学校で「スケアード・ストリート交通安全教室」が開かれました。自転車や車による仮想事故をスタントマンが演じるこの教室。参加した小・中学生や地域の皆さんなど780人は、悲惨な事故を引き起こす状況を目の当たりにし、安全意識を高めました。

安全意識を高める教室



蕨市園芸緑化研究会による「園芸祭」が10月21日と22日、和楽備神社で開かれました。今年は市内産のネギやゴボウなど約50品目に加え、わざわざごサイダーも限定販売。訪れた526人は、調理法を教わるなど農家の皆さんとの会話も楽しみながら買い求めていました。

旬の野菜を求め大行列



10月21日、市民会館で「蕨・リンデン市民交流40周年記念式典」が開かれました。両市の市民定期交流に合わせて行われた同式典には、ドイツ・リンデン市から市長をはじめ39人が出席。総勢120人の前で記念品が交換されるなど、更なる友好親善の輪が広がりました。

交流40年記念する式典



市民の健康づくりを応援する「わらび健康まつり・歯ッピーわらび」が10月23日、中央公民館と市民会館で開かれました。各種測定や歯科健診、相談会、体験コーナーなどのほか、睡眠に関する講演も行われ、訪れた923人は生活習慣を見直すよい機会となりました。

催して健康意識を向上



消防組は改組や改称を経て、昭和38年に現在の6分団編成となりました。今の写真は8月に東小で行われた総合防災演習の消防団一斉放水訓練です。現在、消防団には92人(10月1日時点)が所属し、「自分たちのまちを守る」という変わらぬ思いが引き継がれています。

豊富な知識と経験 地域で生かす シルバー人材センター

蕨市シルバー人材センターでは、
おおむね60歳以上の皆さん、385人が
会員となって活躍しています（4月
1日現在）。生きがいづくりや健康
づくりのためにも、皆さんがこれまで
培ってきた知識や経験を地域とい
う新たな舞台で生かしてみませんか。

親と子の ニュースの 小窓



学校施設で清掃を行う会員の皆さん

皆さんの力を地域で発揮し生きがいに

ワラビ じいちゃん、今日は朝から何のお仕事？
じいちゃん 駅前の駐輪場の管理に行くんだよ。
ワラビ この前は学校のお掃除をしていたよね。
じいちゃん わしが会員になってから、マンション清掃や除草、家事の手伝いなど約40種類もの仕事（下段）があるんだ。
ワラビ そんなにたくさんあると大変じゃない？
じいちゃん その点はだいたい大丈夫だよ。
ワラビ それは安心だね。じいちゃん、なにより地域の仲間といっしょに和気あいあいと働けるから生きがいになっているよ。
お母さん 毎日が充実しているから、センターの仕事始める前よりいきいきしているものね。

ワラビ じいちゃん、今日は朝から何のお仕事？
じいちゃん 駅前の駐輪場の管理に行くんだよ。
ワラビ この前は学校のお掃除をしていたよね。
じいちゃん わしが会員になってから、マンション清掃や除草、家事の手伝いなど約40種類もの仕事（下段）があるんだ。
ワラビ そんなにたくさんあると大変じゃない？
じいちゃん その点はだいたい大丈夫だよ。
ワラビ それは安心だね。じいちゃん、なにより地域の仲間といっしょに和気あいあいと働けるから生きがいになっているよ。
お母さん 毎日が充実しているから、センターの仕事始める前よりいきいきしているものね。

会員登録に必要なものはやる気と元気

ワラビ センターの会員は何人くらいいるの？
じいちゃん 400人近く、の会員がいるんだよ。
でも、仕事の依頼が多くて、植木の手入れなどは2、3か月待ちになることもあるみたいだね。
ワラビ そんなに！
お母さん 植木の仕事は技術が必要だから、できる人が少なそうね。
じいちゃん センターでは、未経験の人のために講習会を開いたり、ベテランの人といっしょに作業してもらったりして人材を育てているんだ。見習いから一人前になった仲間もいるよ。
ワラビ それはすごいや。じゃあ、やる気と元気があれば誰でもできるんだ。
じいちゃん そうだね。仕事などが一段落して、地域で何か始めてみようと考えている人はぜひ会員になってほしいね。

ワラビ センターの会員は何人くらいいるの？
じいちゃん 400人近く、の会員がいるんだよ。
でも、仕事の依頼が多くて、植木の手入れなどは2、3か月待ちになることもあるみたいだね。
ワラビ そんなに！
お母さん 植木の仕事は技術が必要だから、できる人が少なそうね。
じいちゃん センターでは、未経験の人のために講習会を開いたり、ベテランの人といっしょに作業してもらったりして人材を育てているんだ。見習いから一人前になった仲間もいるよ。
ワラビ それはすごいや。じゃあ、やる気と元気があれば誰でもできるんだ。
じいちゃん そうだね。仕事などが一段落して、地域で何か始めてみようと考えている人はぜひ会員になってほしいね。

～ やりがいろいろ!! シルバー人材センターのお仕事 ～ 詳細=同センター(中央1-30-2 ☎433・0962)



それぞれの木の特徴に合わせた丁寧な手入れが評判です



屋内外の一般作業

- 除草
- ビル清掃
- 病院内軽作業
- マンション清掃
- 粗大ごみ持ち出し
- 包装 など

技能を生かす分野

- 植木手入れ
- 消毒作業
- 毛筆筆耕 など



管理業務

- 公共施設管理
- 放置自転車対策
- 駐車場管理 など



一般事務

- パソコン作業
- 受付事務 など

折衝・外交

- ちらし配布
- 検針
- 調査 など

サービス分野

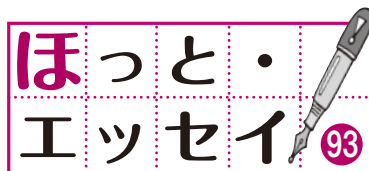
- 家事サービス
- 蜂の巣駆除
- 葬儀手伝い
- 話し相手 など





いま話題のふるさと納税ですが、自分の故郷を応援するという本来の趣旨から外れて、返礼品合戦になっている、との懸念も指摘されています。

蕨市では、平成24年に、子育てや福祉など使途を指定できるふるさと応援基金を作り、これまで市内の個人や団体から、時には大変多額の寄附をいただき、高規格救急車や小・中学校の備品の購入など、まちづくりに有効



ふるさと納税の 返礼品制度を開始

市長 頼高英雄

に活用してきました。しかし、昨年度から寄附上限額が2倍になる等ふるさと納税額は更に拡大し、蕨市においても、その影響が無視できない状況になりつつあります。

そこで、蕨市でも自主財源の確保に向け、返礼品制度を開始しました。

返礼品には、双子織や鉄道模型、双眼鏡、河鍋晩斎の関連グッズ等、蕨にゆかりのある企業や品物を採用しています。開始から4週間弱ですが、昨年7件17万5000円であった個人の寄附が既に全国から90件210万円を超え、好評です。地元の返礼品を使うことで地域の活性化や蕨の魅力発信にもつながります。市民の皆さんもPR等にご協力いただければ幸いです。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は10日です。12月は1日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

紹介します！皆さんの市民活動

キラリ!! みんなの力

～ 女声コーラス枇杷の会 ～



私たちといっしょに楽しく歌声を響かせませんか。ご興味のあるかたは、澤田(☎432・4150)まで

「幼稚園に通い始めた千真(右)と彰真(左)。歌を覚えたり、新しい友だちが増えたりと、それぞれがうれしい報告をしてくれて、日々成長ぶりに感じています。そんな2人はいつも仲よしです。大好きなサッカーやお出

かけなどをするときはもちろんいっしょ。どちらかが失敗したときには、双子らしく、慰め合う姿を見せてくれてほほえましいですね。2人には、いつまでも手を取り合って、元気に育ってほしいです」と、母親の陽子さん。



かずま 千真ちゃん
(4歳2か月)

しょうま 彰真ちゃん
(4歳2か月)

やまもと ぶんじ 文司さん
山本 ようこ 陽子さんの

長男・二男
錦町5丁目

わが家のアイドル

—535—

メッセージ



さわだ ひさえ 澤田 久恵 代表

女 声コーラス枇杷の会は、昭和51年に歌うことが大好きな主婦たちによって創立された、今年で40周年を迎える伝統ある合唱団です。現在は、中央公民館(毎週木曜日 午前10時)に17人が集まり、日本合唱協会理事長の山崎滋先生とピアノの松井裕紀子先生の指導の下、わらび春のコンサートや蕨市民合唱祭、

埼玉県合唱祭などに向けて練習に励んでいます。この会の目標は、ソプラノ、メゾソプラノ、アルトの3部合唱で美しいハーモニーを生み出すこと。適度な緊張感を持ち、集中して練習に取り組んでいるので、歌い切った後は、他では味わえない達成感や充実感を感じることができそうです。練習以外では、季節の草花を巡りに都内の庭園を散策したり、新年会を開いたり、会員どうしの親睦も深めているんですよ。

今月20日には、川口リア音楽ホールで「創立40周年記念コンサート」を開催します。これまでの集大成となる、心に響くハーモニーを皆さんに届けたいですね。ぜひ、会場にお越しください。



演奏会に向けて練習に熱が入る皆さん

輝いています

アニメソング&キッズソングシンガー

ひと

たか はし ひで ゆき
高橋 秀幸 さん

歌を通してまちを盛り上げる



「子どもが楽しめる歌をもっと届けたい」と、高橋さん

2 日間で延べ5252人が訪れ、にぎわいをみせた錦町地区生涯学習フェスティバル。そのなかでもひときわ熱気を帯びたステージの中心にいたのが高橋秀幸さん（43歳）です。特撮テレビドラマ「炎神戦隊ゴーオンジャー」の主題歌でデビューし、歌手としてその後も数多くの楽曲に携わっています。

高校時代に学園祭ののど自慢大会で優勝したことがきっかけで歌手の道を志した高橋さん。音楽の専門学校を卒業後、アルバイトをしながらバンド活動を行っていましたが、日の目を見ない日々が続きました。そして28歳のとき、大学の先輩から紹介された音楽

関連の会社に就職することに。しかし、歌手の夢を完全に捨てられなかった高橋さんは、担当した楽曲コンペ用の歌のボーカルに情熱を注ぎ込み、僅かな可能性に賭けました。すると、主題歌オーディションの声がかかり、みごとに合格。34歳で念願のデビューを果たしました。童謡から演歌まで幅広い音楽を爽やかに歌いこなす高橋さんは、瞬く間に人気歌手に。今年2月には南米ペルーで約2000人を前に公演を行い、会場は熱狂の渦に包まれました。

一方、子ども向けテレビ番組の「歌のお兄さん」を務めたことで、絵本の読み聞かせや子育てに関する講演も行いう高橋さん。大舞台のライブも、子どもたち相手の手遊び歌も人を元気に、笑顔にするという点では同じで「どちらも全力投球です」と、ほほえみます。

そんな高橋さんは「夢を追いかけて、成長したこの歳に恩返ししたい」との気持ちから、9月の錦町地区合宿通学で夜間の子どもの見守りを行うなど、地域での活動も始めています。子どもたちのヒーローであり、まちを盛り上げるヒーロー、高橋さんの今後の活躍を乞う御期待ください。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

— No. 6 —

Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市で生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)



晩斎筆「郭子儀図」(部分)

郭子儀(697・781)は、中国の唐代、玄宗皇帝のときに安史の乱(755・763)を平定して功をあげ、以降、徳宗まで四代の皇帝に仕えた武將です。全員の顔と名前を覚え切れないほど数多くの子や孫に恵まれたといわれ、子孫繁栄や長寿の象徴とされています。

晩斎も孫たちに囲まれた姿を堂々とした狩野派の筆法で描いています。

企画展では本図の下絵も展示しており、晩斎が修正を重ねて行った様子をうかがうことができます。

河鍋晩斎記念美術館

「狩野派 晩斎画塾 — 臨写ヲ以初メ臨写ヲ以テ終ル —」展
同時開催「Respect! 晩斎。」展
期間＝11月1日(火)～12月23日(金・祝)

開館＝午前10時～午後4時 休館＝木曜日
毎月26日～末日 ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般540円 中学生～大学生430円
小学生以下210円 詳細＝同館(☎441・9780)
(20人以上の団体は要予約)



QRコード
展示会の詳しい
内容は美術館の
ホームページを
ご覧ください

本作品は現在の展示会で御覧いただけます